



家族の健康を守ろうという気持ちで ～ 調理実習を行う受講生たち

(広報紙中にある写真を欲しい方にはお返しします)

発行／五城目町

編集／文書広報課 ☎ 0188 (52) 2100代

印刷／湖東印刷所

町の生涯教育

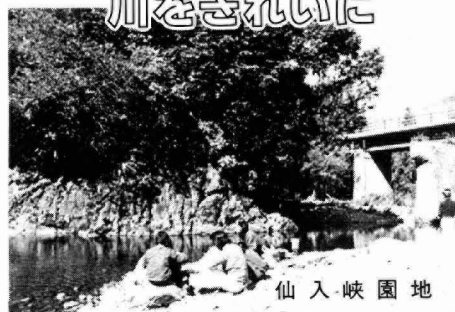
健康づくり教室

講演や実習をとおして健康や栄養について勉強する「健康づくり教室」。町民の健康推進事業の一つとして行われているもので、受講料や実習の経費など、受講生への費用の負担はいっさいありません。受講生は、開講に先立ち町内の皆さんから募集した五十六人。食事と健康は密接な関係があるとあって、受講生のほとんどは家庭の主婦です。

学習は講演、調理実習のほかには血圧健康相談、若さを保つレクリエーションなどで、講師には医師や栄養士、社会教育関係者などそれぞれ専門家が招かれます。

六月から始まったこの教室は、来年の二月までの間に、町民センターなどを会場に六回開かれます。受講生たちは、自分の健康だけでなく、家族の健康も守ろうという気持ちで学習に取り組んでいます。

川をきれいに



仙入峡園地

合併30周年記念式典

18団体と124人を表彰

町功労者に伊藤・長谷川四氏

町村合併三十周年を祝う「躍進五城目町合併三十周年記念式典」は、十月二十日午前十時から広域体育館で、「未来をひらく確かなあゆみ」をテーマに開かれ、町功労者選ばれた伊藤一郎、長谷川専治、本間作治、宮川庄太郎の四氏をはじめ、十八団体と百二十四人が表彰されます。また、町村合併三十周年を記念して町内の皆さんから募集した町民憲章と町の花・鳥・木が発表されるほか、記念作文の優秀作二点が朗読されます。

受章者の功績

町功労者

伊藤一郎（八〇歳・町村）



昭和十二年から三十八年まで教師として学校教育に尽力され、この間、五城目中学校教頭、富津内東小学校長、面満小学校長、富津内西小学校長、馬場目小学校長を歴任されるなど、本町学校教育の振興に貢献されました。

また、芸術文化高揚のため昭和二十二年、戦後の混乱期に「和光会」を創立。以来現在まで三十八年間、会長を務められています。さらに、昭和

和四十七年から現在まで、五城目町芸術文化協会副会長として活躍されるなど、本町芸術文化の振興にも尽くされています。（教育・学芸等文化の振興）

長谷川専治（七三歳・仲町）



昭和九年から四十七年まで教師として学校教育に尽力され、この間、富津内西小学校教頭、杉沢小中学校長、馬場目小学校長、八郎潟中学校長を歴任されるなど、学校教育の振興に貢献されました。

また、退職後の四十七年から現在まで五城目町社会教育委員として、さらに四十八年から同委員長として本町社会教育振興のため活躍されているほか、県柔道連盟理事として後進の指導にあたるなど、本町の体育、スポーツの振興にも尽くされています。（教育・スポーツの振興）



業経済の振興）
本間作治（七三歳・館越）



宮川庄太郎（七三歳・帝釈寺）

昭和三十二年から五十九年まで五城目町体育指導委員として、また四十二年からは同委員長として体育・スポーツの指導にあたり、本町社会体育の振興に尽くされています。この間、五城目町体育協議会顧問、県体育指導委員連絡協議会副会長、南秋体育指導委員連絡協議会長、五城目町生涯教育推進委員、五城目町公民館馬場目分館長を務められています。さらに五城目地区少年保護育成委員を務められたほか、現在は保護司として活躍されており、青少年はもとより、町民の心身両面にわたる健全育成に貢献されました。（社会体育の振興と民生の安定）

表彰される方と表彰の内容

▽地方自治功労

菊地耕二（紀久栄町）九期
荒川豊治（米沢町）七期
斎藤三四郎（町村）六期
小原金之助（大川）六期
佐々木吉三郎（岡本）六期
五期以上にあたり、町議会議員として地方自治の確立と町政の発展に寄与された方。

▽監査委員

新谷国太郎（田町）
町監査委員として二十五年間にわたり、町財政の運営を監視し、町政の発展に寄与された方。

▽教育功労

小松正直（館町）
伊藤宗三（新畑町）
永井慶二郎（川原町）
永年にわたって教育界にあり、学校長として本町の教育の向上に貢献された方。

▽学校医（年数は就任期間）
安東誠（川原町）三十七年
渡辺時治（仲町）三十五年
三十年以上学校医として、児童生徒の保健と体位の向上に貢献された方。

▽町内会長（年数は就任期間）
伊藤俊雄（脇乙）十二年
猿田喜市郎（中川原）十一年
猿田光（上樋口）十年
十年以上にあたり、町内会

長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献された方。

▽町政協力員(年数は就任期間)

小玉太美雄(高千)二十六年

伊藤勇蔵(北々口)二十二年

伊藤子ヨノ(川原町)十八年

伊藤一実(昭辰町)十六年

金沢周治(合地)十三年

猿田喜市郎(中川原)十三年

伊藤徳太郎(脇乙)十二年

菅原信夫(岩城町)十一年

(故)伊藤耕一郎(脇乙)十一年

十年以上にわたり、町政協力員として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献された方。

▽納税特別功労

伊藤一実(昭辰町)

五城目町納税貯蓄組合連合会会長十三年、昭辰町納税貯蓄組合長二十八年

鍋谷芳郎(長町)

五城目町納税貯蓄組合連合会監事十三年、長町納税貯蓄組合長二十五年

五城目町納税貯蓄組合連合会役員として、昭和四十七年四月連合会設立以来、現在ま

までその役職を務め、単位納税貯蓄組合の育成と五城目町納税貯蓄組合連合会の運営指導にあたり特に功労のあった方

▽納税功労(個人)

石岩敬宗(門前納税貯蓄組合長)

石井新一郎(黒土納税貯蓄組合長)

伊藤光作(北村納税貯蓄組合長)

本間与四郎(館町納税貯蓄組合長)

①連続十年以上納税納納し

た組合(組合員数二十人以上)で、組合長または役員の職を五年以上務め、納税に特に功

労があった方。

②納税思想の普及向上に尽力し納税に特に功労のあった方。

▽町有林野看守人(年数は勤続年数)

石井徳之助(寺庭)三十年

佐々木喜久也(寺庭)三十年

渡部松五郎(高千)二十五年

伊藤孝太郎(北々口)二十五年

松橋勇(浅見内)二十五年

町有林野の重要性を認識され、十五年以上にわたりその管理に従事された方。

▽優良納税功労(団体)

矢場崎納税貯蓄組合

下高崎納税貯蓄組合

杉沢納税貯蓄組合

下高崎納税貯蓄組合

杉沢納税貯蓄組合

下山内納税貯蓄組合

大川東屋布第二納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

大川東屋布第四納税貯蓄組

合

▽民生児童委員(年数は就任期間)

畑沢一規(湯ノ又)三十三年

松橋正之助(浅見内)三十一年

二方シヅ(紀久栄町)三十一年

八木下照全(築地町)二十二年

安東晃子(川原町)二十二年

千田節郎(野田)二十一年

金沢周治(合地)十九年

浅野慶一郎(大川)十九年

小玉徳太郎(北々口)十九年

大石賢之助(下山内)十九年

加藤正松(石崎)十九年

北島宇一郎(大川)十九年

阿部金一(富田)十六年

米田アエ(新畑町)十六年

小玉ミネ(湯ノ又)十六年

十五年以上にわたり、民生児童委員として地域の福祉向上に貢献された方。

▽国保運営委員(年数は就任期間)

安田鶴治(黒土)二十五年

畑沢一実(今町)二十四年

加藤教蔵(野田)十七年

大石安正(下山内)十六年

運営協議会委員として、十六年以上にわたり国保事業に貢献された方。

▽国保無傷病世帯

高泉嘉光(畑町)六年連続

①町内全世帯加入の組合で、連続納納期完納二十年もしくは十年の組合。

②組合員数二十人以上の任意加入組合で、連続納納期完納二十年もしくは十年の組合。

▽無火災町内会

門前町内会(二百二十年)

蓬内台町内会(百十年)

小野台町内会(六十年)

八田町内会(五十二年)

大友忠一(一番町)三年連続

被保険者二人以上の世帯で、健康管理に意を注ぎ連続三カ

年以上療養給付費の支給を受けず、また国民健康保険税を年度内に完納された模範的な健康優良世帯。

▽献血功労

児玉泰(中村)二十三回

越高勝也(下山内)二十二回

館岡敦(矢場崎)二十二回

築地宏之(久保)二十一回

田仲寿(平ノ下)二十一回

石井政則(帝釈寺)二十一回

小畑武博(米沢町)二十一回

笹村芳夫(広ヶ野)二十回

児玉英一(畑町)二十回

石井英夫(門前)二十回

佐々木文雄(恋地)二十回

伊藤清(黒土)二十回

石井博嗣(畑町)二十回

伊藤和義(台)二十回

伊藤宗幸(中高崎)二十回

人命尊重の趣旨を理解し、献血に協力され、昭和五十九年十一月三日以後に献血回数二十回に達した方。

▽消防団員(年数は就任期間)

武田新市(中高崎)四十六年

協乙町内会(五十一年)

合地町内会(三十三年)

台、御蔵下町内会(三十三年)

川原町町内会(二十六年)

北々口町内会(二十二年)

西野町内会(二十一年)

平ノ下町内会(二十年)

住民一人ひとりが防火につとめ、二十年以上にわたって無火災である町内会。

畑沢一規(湯ノ又)四十四年

館岡辰一郎(下高崎)四十二年

斎藤豊治(野田)四十一年

越高儀市(水沢)四十一年

鳥井市朗(上樋口)四十年

島山三郎(下山内)三十八年

小玉兼太郎(中高崎)三十六年

松橋兼一(浅見内)三十六年

川村茂次(古川町)三十五年

錦織一男(米沢町)三十五年

伊藤新一郎(石崎)三十四年

原田国治(今町)三十四年

佐藤道雄(谷地中)三十四年

沢田石忠作(浅見内)三十三年

桜田政己(築地町)三十三年

中村正雄(一番町)三十二年

館岡誠一(中高崎)三十二年

小玉勇悦(恋地)三十二年

工藤鉄雄(浅見内)三十二年

工藤二一(浅見内)三十一年

松橋四郎(浅見内)三十一年

伊藤義男(台)三十年

佐々木勝之助(恋地)三十年

島崎昭三郎(大川)三十年

三十年以上の永きにわたり、消防団員として地域の消防活動に従事された方。

▽優良交通指導員(年数は勤続年数)

伊藤金三(田町)十九年

遊佐明(中川原)十八年

猿田日出男(上樋口)十六年

笹川哲男(下樋口)十六年

佐々木広志(田町)十六年

交通指導員として十年以上勤続し、その職務に専念し他の模範と認められる方。

▽優良従業員表彰(年数は勤続年数)

伊藤弘(雀館)三十七年

石井ヒロ(黒土)三十年

①商工業を営む同一事業所に、製造業にあっては二十年以上、

商業、サービス業にあっては十五年以上(ただし、理容、美容業にあっては十年以上)勤務していること。

②勤務成績が特に優秀で、作業能率の向上やサービスの改善に努めた方。

③表彰する時点まで勤務すると見込まれる方。

▽町職員(年数は勤務年数)

小野博(浦横町)三十八年

佐々木雄一(恋地)三十七年

工藤雷勝(浅見内)三十七年

渡辺忠陸(広ヶ野)三十五年

沢田石林之助(湯ノ又)三十四年

一関竹治(久保)三十四年

島山富雄(希望ヶ丘)三十二年

勝田重信(雀館)三十一年

渡辺昭蔵(上田町)三十一年

一関吉弘(久保)三十一年

川上哲也(畑町)三十一年

猿田正一(上樋口)三十年

坂谷幸治(東磯ノ目)三十年

千田安太郎(西野)三十年

伊藤弘(東磯ノ目)三十年

勤続三十年以上の町職員。

町功労者

昭和六十年度町功労者諮問委員は次のとおりです。

問委員は次のとおりです。

小熊金之助(町議会議長)

渡辺靖彦(教育委員長)

伊藤準一郎(農協組合長)

菊地耕二(商工会会長)

加賀谷力司(森林組合長)

石川誠一郎(町内会長兼会長)

安東誠(芸文協会会長)

中村清次郎(五老連会長)

阿部ミワ(五婦連会長)

川村アヤ(人権擁護委員)

産業文化祭 11月1日～5日

三会場で展示公開

第十回五城目町産業文化祭は、十一月一日から五日まで、広域体育館、農協会館、町民センターなどを会場に開催されます。

各会場には農林産物、商工業製品、文化・芸術作品などが展示公開されるほか、期間中、繁殖和牛共進会、全県森山登山競技会、芸文協の芸術発表大会なども行われます。また、植木、緑化木、特産物、おやきもちなどの即売や、「だまこもち」と「とろろめし」の実演・食味会も計画されています。

第一会場の広域体育館には、月三十日中には、各会場に搬入、展示され、一日から一般に公開されます。

部門ごとの出品物は次のとおりです。

第二会場の農協会館には、水稲、果物などの農産物が展示されるほか、生活工夫展や米消費拡大展、営農・年金相談の会場となります。

第三会場の町民センターでは、文芸展、芸術展、町政展、お茶のつどいが開かれるほか、パソコン、VTRコーナーも設けられます。

また、雀館公園前で繁殖和牛共進会が開かれるほか、各会場前では、植木や特産物の即売、だまこもちの実演などが行われます。

農産物や作品など 一日から一般に公開 産業文化祭の出品物は、十

十月三十一日に審査し

最終日に褒賞授与式

出品物は三十一日（料理の部は十一月一日）に審査され、入賞者への褒賞授与式は、最終日の五日午後一時から広域体育館で行われます。

褒賞対象部門は次のとおりです。

- ①水稲 ②そ菜・花き ③果物 ④たばこ ⑤林産物 ⑥農産加工品
- ⑦木工の部
- ①木材 ②木工品 ③工芸品
- ④食品 ⑤工業品
- ⑥生活工夫展
- ⑦衣類更生品・手芸品改良工夫品 ⑧米料理 ⑨山菜・きのこ料理 ⑩農産加工品・手づくりみやげ品
- ⑪児童生徒作品展
- ⑫作文 ⑬標語 ⑭図画 ⑮習字
- ⑯文芸作品展
- ⑰短歌 ⑱俳句 ⑲川柳 ⑳詩 ㉑随筆 ㉒水墨画 ㉓折紙
- ①農業の部
- ②木工の部
- ③造林コンクールの部
- ④生活工夫展の部
- ⑤繁殖和牛共進会の部
- ⑥良質米づくりの部
- ⑦水田集団転作の部
- ⑧菜園コンクールの部
- ⑨児童生徒作品展の部
- ⑩文芸作品展の部
- ⑪花だんコンクールの部
- ⑫複合経営優秀農家の部
- ⑬老人福祉展の部

産業文化祭の行事日程

10月29日（火）	▽会場準備 ▽出品物搬入 午前9時～午後4時 各会場	午前9時半～午後2時 広域体育館前 ▽「米まつり」品種当て食味会 午前10時～午後2時 農協会館
10月30日（水）	▽出品物搬入 ▽展示 午前9時～午後4時 各会場	▽植木・緑化木即売会 午前9時～午後3時 広域体育館 農協会館前
10月31日（木）	▽出品物審査 午前10時～正午 各会場	▽特産物即売会 午前10時～午後3時 広域体育館 農協会館前
11月1日（金）	▽入賞者発表 ▽出品物公開 午前9時～午後5時 各会場	▽物産展示即売会 午前10時～午後4時 広域体育館
11月2日（土）	▽繁殖和牛共進会 午前9時～午後2時 雀館公園前	▽営農・年金相談 午前10時～午後4時 農協会館
11月2日（土）	▽産業振興談話会 午後1時半～午後4時半 町民センター	▽おやきもち即売会 午前11時～午後4時 農協会館
11月3日（日・祝）	▽物産展示即売会 午前10時～午後4時 広域体育館	▽お茶のつどい 午前9時～午後4時 町民センター
11月3日（日・祝）	▽営農・年金相談 午前10時～午後4時 農協会館	▽植木・緑化木即売会 午前9時～午後3時 広域体育館 農協会館前
11月3日（日・祝）	▽全県森山登山競技会 午前9時～午前11時 広域体育館・森山	▽特産物即売会 午前10時～午後3時 広域体育館 農協会館前
11月3日（日・祝）	▽だまこもち実演・食味会 午前11時～午後4時 町民センター前	▽物産展示即売会 午前10時～午後4時 広域体育館
11月3日（日・祝）	▽とろろめし実演・食味会 午前11時～午後4時 町民センター前	11月5日（火）
11月3日（日・祝）	▽おやきもち即売会 午前11時～午後4時 農協会館	▽褒賞授与式 ▽同祝賀会 午後1時～午後4時 広域体育館 町民センター
11月3日（日・祝）	▽お茶のつどい 午前9時～午後4時 町民センター	11月6日（水）
11月3日（日・祝）	▽子どももの広場 午前10時～午後3時 広域体育館前	▽出品物搬出 ▽会場整理 午前9時～午後3時 各会場
11月3日（日・祝）	▽軍鶏共進会	

国体に町内から9選手

壮行会を開き激励

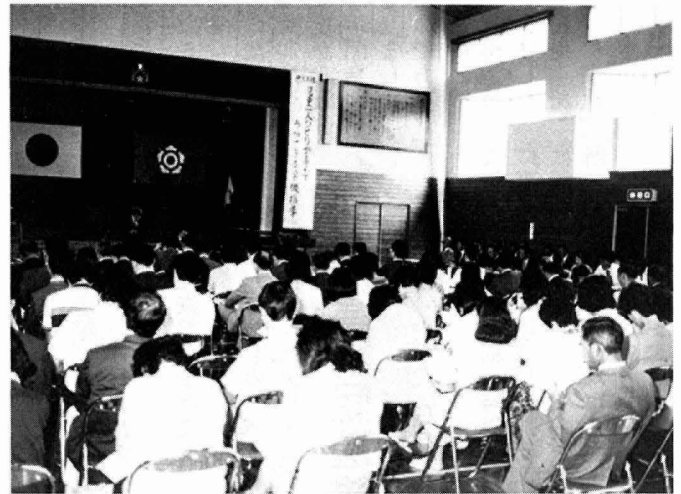
第40回鳥取国民体育大会（わかとり国体）は、10月20日から6日間の日程で、鳥取県下で開催され、町内からは9選手が参加します。同国体の町内出場選手の壮行会は、9月30日午後7時から広域体育館で行われ、助役などから激励を受けました。また、助役から一人ひとりに餞別が手渡されました。出場選手は次のとおりです。

- ▷弓道青年男子 伊藤正紀（八田、太平自動車学校）
- ▷バスケット少年男子 石井淳一（築地町、能代工業）
- ▷同成年男子 佐藤 至（中村、秋田鉄道管理局）
- ▷体操少年男子 金野 東（平ノ下、能代高校）
- ▷同成年男子 小林 篤（下山内、仙台大学）
- ▷レスリング成年男子 猿田 充（上樋口、国士館大学）
- ▷ウェートリフティング成年男子 椎名彦晴（富田、経法大職員） 椎名千代実（富田、千秋薬品）
- ▷相撲少年男子 佐藤 学（昭辰町、金足農高）



助役から餞別（せんべつ）を受ける椎名（彦）選手

カメラレポート



体育館で行われた全体会

先生など110人参加

大川小で公開研究会

学級指導公開研究会が、9月12日、大川小学校を会場として町内各学校の先生や関係者など約110人が参加し、開催されました。

大川小学校は、昭和59、60年度の2年間、五城目町教育委員会研究委嘱校の指定を受け、「児童一人ひとりが喜んで参加できる学級指導」を主題に研究を進めてきており、今回の公開研究会の開催となったものです。

参加した皆さんは授業などを見学、また、分科会や全体会では熱心な討論をかわしていました。

お知らせ

危険物取扱者試験

受付は10月19日まで

昭和六十年二回目の危険物取扱者試験は、昭和六十一年一月八日（水）に予定されています。これに伴う講習会は次のとおりです。

▽期日 十一月二十八日
・乙種四類 十一月二十九日

▽会場 十一月八日～九日
秋田市文化会館（秋田市山王七丁目）

▽申し込み先 秋田県消防防災課内秋田県危険物安全協会

▽受付期間 十月十四日～十月十九日
（消印有効）

受講申し込み用紙、講習会に使用するテキストについては、消防署（☎5212028）にお問い合わせください。

計画書と定款を縦覧

井川町西部土地改良区

井川町西部土地改良区（同改良区の事業）五城目町大川潟崎地内および井川町今戸地



国連デー
10月24日

内）が新たに行う土地改良事業認可申請が適当と認められ、その計画書と定款が縦覧できます。

▽縦覧できる書類 井川西部地区土地改良総合整備事業計画書および定款の写し

▽縦覧期間 十月九日～十一月一日

▽縦覧場所 役場農村整備課

「郵便教室」を開催

雀館児童館では、「郵便教室」の参加者を募集しています。内容は次のとおりです。

▽日時 十一月十日（日）午前十時～

▽場所 雀館児童館

▽講師 五城目郵便局長

▽対象 小学校高学年五十名

▽申し込み

雀館児童館（☎5213606）へ電話で申し込んでください。

▽持参するもの 差し出し人の住所を書いた封筒や鉛筆など。

二等陸士・海士・空士 自衛官を募集

自衛官の六十年三度第三次募集を行っています。募集階級は二等陸士、二等海士および二等空士です。

▽募集期限 十二月二十八日
▽問い合わせ先 役場住民課

任意加入の奥さん 届け出が必要です



国民年金は、昭和六十一年四月から改正されます。この改正で、厚生年金または船員保険の加入者である夫から扶養されている奥さんは、国民年金の保険料を自分で納めなくとも年金を受けることができるようになります。ただし、このためには届け出が必要です。

なお、この方たちの国民年金の保険料は、夫が加入している年金制度からまとめて納められるようになります。

役場に届け出を

現在、国民年金に任意加入している奥さんたちに、十月末に社会保険庁から「国民年金任意加入被保険者現況届」が送られますので、次の三つのいずれにも該当する奥さんは、この届け出をしていただくことになります。

- ① 夫が厚生年金または船員保険の加入者であること。
 - ② 夫が大正十年四月二日以後の生まれであること。
 - ③ 奥さん自身が、主として夫の収入により生活していること。
- (具体的には、夫の

健康保険の保険証に名前が載っている場合)

- ① 夫の勤務先で扶養の事実の証明を受けられる場合は、現況届だけを提出。
- ② 夫の勤務先で証明を受けられない場合は、扶養されている事実を証明する証拠書類(夫の年金手帳および健康保険被保険者証等)を現況届に添付のこと。

そして、①②とも役場の国民年金係に六十一年一月三十一日までに提出してください。①の場合は郵送でもかまいません。

なお、現在国民年金に任意加入していない奥さんには、届け出の用紙は送付されませんから、厚生年金や船員保険に加入している夫に扶養され

ている場合は届け出が必要で、届書用紙は役場に用意してありますので、役場に出向いて忘れずに届け出をしてください。

忘れると困ります

大切な届け出ですので忘れないうでください。この届け出の手続きを忘れずと、引き続き自分で保険料を納めていたくことになっており、将来年金を受けられなくなったりしますので、十分注意してください。

(注) 夫が厚生年金または船員保険に加入していても、その夫により扶養されていない奥さんや、夫が共済組合に加入している奥さんは、届け出は必要ありません。



秋田公共職業安定所(秋田職安)管内が、労働省の地域雇用開発推進事業のモデル地域に指定され、六十年度から五年間にわたって、雇用開発が進められることになりました。

地域雇用促進給付金制度

一人 月額 2万9千7百円支給

美町を除く南秋田郡、河辺郡に事業所を新設し、地元に住する人を公共職業安定所の紹介で雇い入れた事業主が、制度の適用対象となります。給付金の額は、雇い入れ

が、七月三十日から行われていきます。地域雇用促進給付金制度は、地域の雇用機会の拡大を図るために設けられたもので、秋田職安管轄区域(秋田市・若

町では、雇用開発促進事業に積極的に協力していくこととしており、町内の事業主の

美町を除く南秋田郡、河辺郡に事業所を新設し、地元に住する人を公共職業安定所の紹介で雇い入れた事業主が、制度の適用対象となります。給付金の額は、雇い入れ

① 地域内において五百万円を

キノコとりは十分注意を

毒キノコにご用心

キノコとりのシーズンです。毎年この季節には、キノコとりによる遭難事故や毒キノコによる食中毒が多くなります。キノコとりに出かけるときは、十分に注意するとともに、二人以上で入山し単独行動はできるだけさけてください。

また、知らないキノコや種類のはっきりしないキノコは食べないようにお願いします。

五城目町 商工会役員

(総務) 地域商工業振興のために商工会内に設置されている各役員は次のとおりです。

▽商業部会 荒川要悦(部長)、栗山順吉、原田啓蔵(以上、副部長)、加藤千雄、村上栄、船橋金吾、京野鉄五郎、松橋利男、荒川善一郎、北島宇一郎、谷村昭七(以上、運営委員)▽工業部会 伊藤万治郎(部長)、渡辺琢智、荒川祐一郎(以上、副部長)、金子喜三郎、尾形勇蔵、坂谷俊一、一関卯一郎、小川秀雄、金美智明(以上、運営委員)▽建設部会 長谷川次郎(部長)、工藤祐作、越高善夫(以上、副部長)、京野敏彦、小玉郁夫、小野政雄、中村励、坂谷晴二、猿田勲、鷺谷隆(以上、運営委員)▽サービス部会 伊藤富司(部長)、加藤幸次郎、小浜寅雄(以上、副部長)、金子光吉、山口倉之助、小沼武夫、美容支部長(以上、運営委員)

五城目町商工会の役員の方々は次のとおりです。(一)内は所属委員会名。

▽会長 菊地耕二▽副会長 佐々木善蔵、加賀谷直松▽専務理事 新谷秋蔵▽監事 笹川兼吉、長沢一雄▽理事 荒川レン(指導)、佐々木勝之助(事業)、鍋谷芳郎(総務)、荒川祐一郎(事業、副委員長)、長谷川豊(指導)、原田啓蔵(指導、副委員長)、伊藤富司(総務)、加藤千雄(事業)、尾形勇蔵(指導、委員長)、坂谷晴二(指導)、京野鉄五郎(事業、委員長)、北島宇一郎(指導)、坂谷俊一(総務)、今村三子雄(事業)、荒川豊治(総務、委員長)、小浜寅雄(事業)、松橋利男(総務、副委員長)、伊藤万治郎(総務)、長谷川定夫(指導)、栗山順吉(事業)、荒川要悦



スポーツコーナー

第五回五城目町小学校相撲大会

9月14日

雀館運動公園相撲場

▽団体戦

優勝 五城目小学校Aチーム

二位 内川小学校チーム

三位 五城目小学校Bチーム

四位 馬場目小学校Aチーム

五位 馬場目小学校Bチーム

▽個人戦

優勝 大石 仁(五小)

二位 渡辺正徳(五小)

三位 工藤 健(内小)

佐藤光一(五小)

▽新人戦
優勝 佐藤光一(五小)
二位 石川亮一(馬小)
三位 金沢 治(五小)
一関朋洋(五小)

田町町内会が優勝

9月8日

五城目小グラウンド

▽総合の部(数字は得点)

①田町 41 ②畑町 38

③古川町 37 ④仲町 35

⑤中川原 31 ⑥上田町 31

⑦築地町 31 ⑧雀館 30

⑨新里町 27 ⑩新畑町 26

⑪米沢町 24 ⑫長町 23

⑬希望ヶ丘 20 ⑭広ヶ野 19

⑮紀久栄町 18 ⑯矢場崎 18

⑰磯ノ目 18 ⑱昭辰町 17

⑲今町 14 ⑳新町 11

㉑川原町 8 ㉒御蔵町 4

▽仮装行列の部
①畑町 ②中川原

③雀館 ④紀久栄町
⑤古川町 ⑥昭辰町
内川地区住民体育祭
優勝は黒土

9月8日

内川小グラウンド

▽総合の部

①黒土 ②湯ノ又四区

③湯ノ又二区 ④浅見内五区

⑤湯ノ又一区 ⑥小川口

⑦浅見内三区

▽男子リレーの部

①黒土 ②湯ノ又一区

③湯ノ又四区

▽女子リレーの部

①黒土 ②浅見内六区 ③小川口

▽綱引きの部

①湯ノ又二区 ②黒土

③湯ノ又一区

▽応援の部

①浅見内一区 ②湯ノ又四区

③湯ノ又三区

・努力賞 浅見内五区

全町ロードレース開催

申し込みは11月5日まで

全町ロードレース(五城目町陸上競技協会主催)の出場選手を募集しています。このロードレースは十一月十日午前九時半から、広域体育館前をスタートする特設コースで行われます。

▽種目

〈男子〉

・六〇〇〇M共通高校生以上

・二〇〇〇M高校生三十歳未満

未満

・同三十歳四十歳未満
・同四十歳五十歳未満
・同五十歳六十歳未満
・同六十歳以上

〈女子〉

・一五〇〇M高校生三十歳未満

・同三十歳四十歳未満

・同四十歳五十歳未満

・同五十歳六十歳未満

・同六十歳以上

▽コース

広域体育館前道路を起点として各距離に応じ設定する「広域体育館前道路→エー

ト電機→馬城橋→北嶋石油

→西野屋→広域体育館前道路」を回るコースとする

▽参加資格

(1)一般、高校生

(2)五城目町居住者または勤務者であること

▽申し込み締め切り日

十一月五日(火)

▽申し込み先

公民館(☎52-4415)

菅原まで

▽参加費 無料



親と子の
健康な歯のつらめざして

家庭教育学級の実践から

五城目町公民館

五城目町親と子の健康な歯づくり運動を推進していくうえで、本町の家庭教育学級生の果たした役割は大変大きかったと思う。

次に、健康な歯づくり実践と地域啓発に取り組んだ各教育学級の研究実践課題を紹介する。

(1)こばと家庭教育学級

昔のおやつ、今のおやつ

・手づくりおやつ、今のおやつ

⑦アンケート調査

④昔のおやつの特徴と糖分について

・手づくりのおやつの実習と普及

⑦揚げシュークリーム

④ポテトドーナッツ

⑦三味蒸しパン

⑤薄皮うぐいすもち

⑥さつまいもの一宝揚げ

(2)つくし、こすもす家庭教育学級(合同)

強い歯をつくる食物は何だろう

・健康な歯と食生活

①バランスの良い食事

②良い歯を作る食事

⑦食事調査、アンケート

④カルシウムを多く含んでいる食品の調査

(3)やまばと家庭教育学級

・市販(スーパー等)のおやつを考える

①町内三大スーパーでの多く売れるおやつ、品目調査

②子どものおやつの特徴

⑦C・Mとキャラクター商品について

④Zn(塩分)と糖分の量

⑦購入おやつ、金額

(4)すぎの家庭教育学級

おやつ、摂取量調査と歯みがきについて

①アンケート調査

⑦おやつ、種類

④おやつは「第4の食事」

⑤おやつについて

②おやつ、摂取後の歯みがき

⑦保、幼、小、中、高、大人の歯みがきの励行について

④歯ブラシの種類と用途について

(5)ふたば家庭教育学級

・町の歯科保健活動を知る

①行政の活動を見て

⑦二・五歳児検診の重要性(早期発見と治療)

①母親への問診と関心

⑦子育て担当者(姑)の学習機会の拡充

②幼稚園、保育園(所)並びに小中学校の検診と治療

⑦幼、保、小、中の保健活動

①治療状態とその進行

⑦町内の歯科医師の協力態勢について

(6)青空、若あゆ家庭教育学級(合同)

・昔と今の妊産婦の食事の変化

①現代の妊産婦の食事調査

⑦農村、町中心部での聞き取り調査

④病院給食の実態

⑦地域での妊産婦の食事に関する「迷信」

⑤乳の出る食事の調査(産後の食事)

②昔の妊産婦の食事調査

⑦三世代同居家族(三世帯)の主婦に妊産婦の食事について聞き取り調査

④「羊乳」と「タクアン」のしっぱ

⑦本町での昔からの産後の食事

⑤食べてはならない食事

五城目町親と子の健康な歯づくり運動推進委員会

いそのめ風土記

14

中世の五城目（その五）

山内城とその城主をめぐる

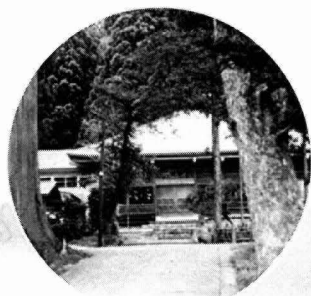
山内城は、富津内上山内の北、標高約一〇〇メートルの山中にある。小倉温泉付近から入るあの小高い杉林がそうであるが、下草をかき分けてゆくと台形の整地面跡があり、六つの郭を検出できる。橋跡を思わせる一郭の下、窪地は湿地となっていて、向いの黒土で育った石井三友が幕末に記した一節「一つの沼ありて今に少々水あり、昔城主の馬冷し場なり」（『五城目郷土史』で紹介）が的確である。

あったことを知らせてくれる。付近に残る「大手」という地名は、そこが山内城の正面であったことを物語っている。真澄が『ひなの遊』で「その城跡として高岡のいま島となりていや高し」と記しているところをみれば、すでに江戸期には同城跡の一部が島に変貌していたらしい。

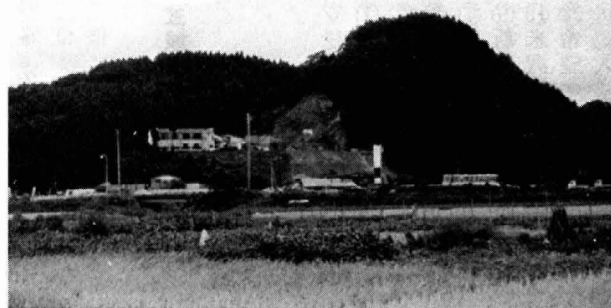
築城者、築城年代は不詳で、江戸期の文献に記されている湊合戦前後の城主とその動きについても諸説あ

ってさだかではない。真澄は城主を山内右衛門尉某とし、右衛門尉の出自については藤原姓五十目内記秀盛・同兵庫秀兼の一族としている（『雪の山ごえ』『ひなの遊』）。しかし菩提寺とされる円通寺に今なお伝えられている城主の位牌や寺宝の「蒔絵鞍」（今春、町文化財に指定）に残る三ツ巴紋などから、浦城（八郎潟町）に勢力を張っていた三浦一統と考えるのが自然である。こうして今日では「秋田風土記」や「羽陰温故誌」が伝える三浦系山内采女正説が説得力を持つと考えられている。

湊合戦時の動向については、城主については異説を述べる諸書も、湊方につき敗走の線で一致し、これを史実とすれば真澄が伝える右衛門尉説は、記述内容上でも整合性を欠くといわねばならない。なぜなら敗走したはずの右衛門尉が、実は戦後の「秋田実季侍分限」に家臣として登録されているからである。その知行高も百六十九石と少なく城主にふさわしい緑高ではない。こう見えてくると、湊合戦時の城主は山内采女正、右衛門尉はそれ以後の人物でしかも城主ではないということが了解できるのである（県立博物館 渡部紘一）



下山内大手からみた山内城跡
(円内は城主の菩提寺である円通寺)



11月ごみ収集日程表

「もえるごみ」

	曜 日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町、新 町 一番町、古川町、紀久栄町、館町、中川原 樋 口、岩城町	7日・11日・14日・18日・21日 25日・28日 月・木
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯 ノ目町、矢場崎、仲町、長町、米沢町、 雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	1日・5日・8日・12日・15日 19日・22日・26日・29日 火・金
大川(1区～4区以外の地区)、馬川地区、馬 場目地区、森山地区、富津内地区、内川地区	2日・6日・9日・13日・16日 20日・27日・30日 水・土

「もえないごみ」

	空ビン等・曜日	空カン等・曜日
新里町、広ヶ野、希望ヶ丘、田町、上田町 今 町、御蔵町、小池町、川原町	9日・第2土	—・第4土
新 町、一番町、古川町、紀久栄町、館 町、 中川原、樋 口、岩城町	8日・第2金	22日・第4金
築地町、畑町、新畑町、東磯ノ目町、西磯ノ目町 矢場崎	14日・第2木	28日・第4木
仲町、長町、米沢町、雀館、昭辰町、大川(1区～4区)	13日・第2水	27日・第4水
大川(1区～4区以外の地区)、森山地区、馬川地区	12日・第2火	26日・第4火
馬場目地区、富津内地区、内川地区	11日・第2月	25日・第4月

- 注 意 ・台所のごみ（もえるごみ）は必ずよく水切りをしてから出してください。
- ・「もえるごみ」と「もえないごみ」を混同して入れてある場合は収集しません。
 - ・乾電池は、粗大ごみの時収集しますので混同しないでください。
 - ・祝日および振替休日は収集しませんので注意してください。

五城目町清掃センター TEL52-9904



善 意 (敬称略)

▽雀館児童館へ寄贈
雑誌 三十八冊
中川原 石井大貴
卓球ラケット 六枚
卓球ボール 一ダース
館町 金子松之助
お手ふき 三十枚
古川町 村上秋子
▽大川保育園に寄贈
八月二十二日
草刈りカマ 四丁



森山荘に 寄せられた善意 (敬称略)

▽五城目町役場へ寄贈
信楽焼きの傘立て 三個
(町村合併三十周年記念として)
古川町 佐藤友治
七月三十一日
じゃがいも七キロ、なす三
五キロ、さやいんげん二キ
ロ、にんじん二〇〇グラム、
黒豆酒二升
天王町 佐藤ヨネ

町の人口と世帯

	9月1日現在
人 口	15,634人 (－1)
(男)	7,476人 (－1)
(女)	8,158人 (0)
世 帯	3,940世帯 (－3)

※ ()内は前月との比較